

## 第68回 代数学シンポジウム

第68回 代数学シンポジウムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日程：2023年8月29日（火）～9月1日（金）

会場：名古屋大学多元数理科学研究科 509 講義室

開催方法：現地開催（オンライン配信なし）

主催：日本数学会代数学分科会

プログラム責任者：

[代数幾何] 大川 新之介（大阪大学）、山木 壱彦（筑波大学）

[環論] 相原 琢磨（東京学芸大学）、東谷 章弘（大阪大学）

[群論・表現論] 花木 章秀（信州大学）、桑原 俊郎（筑波大学）

[数論] 加塩 朋和（東京理科大学）、山崎 義徳（愛媛大学）

会場責任者：石井 亮（名古屋大学）

シンポジウム責任者：高橋 篤史（大阪大学、連絡責任評議員）

### プログラム

#### 8月29日（火）

9:45–10:45 大内 元気（名古屋大学）

K3曲面の導来圏と有限群

11:00–12:00 榎園 誠（立教大学）

Slope inequality of fibered surfaces and moduli of curves

13:30–14:30 松澤 陽介（大阪公立大学）

高次元数論力学系の諸問題

14:45–15:45 木村 雄太（大阪公立大学）

ネーター代数の加群圏の部分圏の分類

16:00–17:00 加瀬 遼一（岡山理科大学）

$g$ -扇と  $g$ -多面体

#### 8月30日（水）

\*9:45–10:45 高橋 宣能（広島大学）

対数的曲面上の曲線の数え上げ

\*11:00–12:00 森脇 淳（中部大学）

アデリック曲線上のアラケロフ幾何

\*13:30–14:30 中岡 宏行（名古屋大学）

Extriangulated category について

\*14:45–15:45 松岡 直之（明治大学）

1次元解析を基盤とした局所環論

16:00–17:00 大杉 英史（関西学院大学）

Specht イデアルのグレブナー基底

## 8月31日(木)

\*9:45–10:45 古庄 英和 (名古屋大学)

正標数多重ポリログの解析接続

\*11:00–12:00 水澤 靖 (立教大学)

代数体の擬馴分岐副  $p$  ガロア拡大について

\*13:30–14:30 池田 岳 (早稲田大学)

アフィン・グラスマン多様体の同変シューベルト・カルキュラス

\*14:45–15:45 徳重 典英 (琉球大学)

交差族の組合せ論とその周辺

16:00–17:00 小境 雄太 (東京理科大学)

群環上の台  $\tau$  傾加群

## 9月1日(金)

9:45–10:45 藤田 遼 (RIMS)

量子 Grothendieck 環について

11:00–12:00 有家 雄介 (鹿児島大学)

頂点代数とモジュラー微分方程式

13:30–14:30 齋藤 耕太 (筑波大学)

Linear Diophantine equations on Piatetski-Shapiro sequences

14:45–15:45 宮崎 直 (北里大学)

一般線型群上のアルキメデス Whittaker 関数と局所ゼータ積分

16:00–17:00 星 明考 (新潟大学)

Norm one tori and Hasse norm principle

「\*」の付いた講演は、専門分野以外の方も対象とした、サーベイなどを含む講演です。